

目 次

感染対策のための指針

第 1 章 医療関連感染対策

I. 感染予防策の実際

1. 標準予防策
 - 1) 標準予防策の定義
 - 2) 標準予防策の目的
 - 3) 具体的な対策
2. 感染経路別予防策
 - 1) 接触予防策
 - 2) 飛沫予防策
 - 3) 空気予防策
3. 予防策別表
標準予防策、接触予防策、飛沫予防策、空気予防策

II. 洗浄・消毒・滅菌

1. 洗浄・消毒・滅菌の定義
2. スポルディング分類と医療器材の処理
 - 1) 洗浄
 - 2) 消毒
 - 3) 滅菌
3. 使用後の器材の処理

第 2 章 職業感染防止対策

I. 針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染防止対策

1. 針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染防止のための具体策

II. 針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染発生時の対応（曝露者が医療従事者の場合）

1. 発生時の対応
2. 各病原体への対応
3. 費用負担
4. 針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染発生時の報告
5. 針刺し等汚染事故発生時のフローチャート
6. HBs 抗原陽性患者の針刺し等汚染事故後フローチャート
7. HCV 抗体陽性患者の針刺し等汚染事故後フローチャート
8. HIV 抗体陽性患者の針刺し等汚染事故後フローチャート

9. HIV 抗体陽性患者の針刺し等汚染事故後フローチャート(院外用)
10. 抗 HIV 薬予防服用のためのチェックリスト、説明同意書
11. 医療従事者における血液汚染事故時感染症検査説明同意書
12. 感染症検査に関する説明同意書

Ⅲ. 針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染事故発生時の対応（曝露者が患者の場合）

1. 発生時の対応
2. 費用負担
3. 針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染発生時の報告
4. 患者における血液汚染事例発生時感染症検査説明同意書

第 3 章 薬剤耐性菌対策

Ⅰ. 薬剤耐性菌に関する感染対策

1. 入院時、入院中の細菌検査
2. 患者・家族への説明・指導
3. 他部門との情報共有
4. 海外での入院歴のある患者に対する対応
5. 退院・転院時の情報提供

Ⅱ. 薬剤耐性菌対策

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)
 - 1) MRSA とは
 - 2) 耐性機序
 - 3) 判定基準
 - 4) MRSA 感染症の治療薬
 - 5) MRSA スクリーニングと除菌
 - 6) 感染経路
 - 7) 隔離基準
 - 8) 隔離解除基準
 - 9) 感染予防策
 - 10) 退院・転院時の注意事項
 - 11) その他
2. 基質特異性拡張型 β -ラクタマーゼ(ESBL) 産生菌
 - 1) ESBL 産生菌とは
 - 2) 耐性機序
 - 3) 効果のある薬剤
 - 4) 感染経路
 - 5) 監視と対策の重要性
 - 6) 感染予防策
 - 7) その他
3. メタロ- β -ラクタマーゼ(MBL)産生菌

- 1) MBL 産生菌とは
 - 2) 耐性機序
 - 3) 判定基準
 - 4) 効果のある薬剤
 - 5) 感染経路
 - 6) 監視と対策の重要性
 - 7) 感染予防策
4. バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)
 - 1) VRE とは
 - 2) 耐性機序
 - 3) 判定基準
 - 4) 届出
 - 5) 効果のある薬剤
 - 6) 感染経路
 - 7) 監視と対策の重要性
 - 8) 感染予防策
 5. 多剤耐性緑膿菌(MDRP)
 - 1) MDRP とは
 - 2) 耐性機序
 - 3) 判定基準
 - 4) 効果のある薬剤
 - 5) 感染経路
 - 6) 監視と対策の重要性
 - 7) 感染予防策
 - 8) その他
 6. 多剤耐性アシネトバクター(MDRA)
 - 1) MDRA とは
 - 2) 耐性機序
 - 3) 判定基準
 - 4) 効果のある薬剤
 - 5) 感染経路
 - 6) 監視と対策の重要性
 - 7) 感染予防策
 - 8) その他
 7. カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)
 - 1) CRE とは
 - 2) 耐性機序
 - 3) 判定基準
 - 4) 届出
 - 5) 効果のある薬剤

- 6) 感染経路
- 7) 監視と対策の重要性
- 8) 感染予防策
- 9) その他

第 4 章 HIV 感染予防策

I. AIDS (HIV 感染症)

1. AIDS (後天性免疫不全症候群)とは
2. 感染経路
3. 臨床症状
4. HIV 検査実施
5. 患者の診療および告知
6. 秘密保持
7. 届出
8. AIDS (HIV 感染症) 感染予防策
9. 針刺し等汚染事故発生時の対応
10. 患者指導
11. 隔離予防策を検討すべき臨床症状
12. 部門別感染予防策
13. HIV 感染妊婦への対応

第 5 章 結核対策

I. 結核の概要

1. 結核とは
2. 感染経路
3. 結核発病のリスク要因
4. 感染性結核の特徴

II. 結核の診断

1. 結核の検査
2. 結果の解釈

III. 結核患者に対する感染予防策

1. 部門別感染予防策
2. 結核診断確定時の対応
3. 結核患者の移送
4. 患者退室後の処置
5. 治療の必要性から肺結核患者の転院受け入れを計画する場合

IV. 接触者健診

1. 接触者リストの作成

2. 接触者健診の範囲
3. 接触者の対応
4. 接触者健診に係る医療費

第 6 章 病原体別予防策（ウイルス）

I. ウイルス感染症の持込防止

1. ウイルス感染症の持込防止

II. ウイルス感染症の伝播防止

1. ウイルス感染症の伝播防止

III. ウイルス感染症予防策

1. 水痘、带状疱疹
2. 麻疹
3. 風疹
4. 流行性耳下腺炎
5. 手足口病
6. インフルエンザ
7. ノロウイルス関連胃腸炎
8. 流行性角結膜炎
9. 中東呼吸器症候群(Middle East Respiratory Syndrome : MERS)
10. 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

第 7 章 病原体別予防策（ウイルス以外）

I. ウイルス以外の感染症予防策

1. クロストリディオイデス・ディフィシル
2. レジオネラ感染症
3. アスペルギルス感染症
4. 百日咳
5. 疥癬
6. クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)
7. 日本紅斑熱
8. ツツガムシ病

第 8 章 医療器具・処置関連感染防止対策

I. 医療器具・処置関連感染防止対策

1. 血管内留置カテーテル関連血流感染予防策
 - 1) 血管内留置カテーテル関連血流感染(CRBSI)
 - 2) 起因菌

- 3) 感染経路
- 4) 中心静脈カテーテルにおける感染予防策
- 5) 末梢静脈カテーテルにおける感染予防策
- 6) 病棟における輸液調製合調整
- 7) 末梢動脈カテーテルにおける感染予防策
- 8) 透析用の中心静脈カテーテルにおける感染予防策
- 9) CV ポートにおける感染予防策
2. カテーテル関連尿路感染予防策
 - 1) カテーテル関連尿路感染(CAUTI)
 - 2) 起因菌
 - 3) 感染経路
 - 4) 感染防止策
3. 人工呼吸器関連肺炎予防策
 - 1) 人工呼吸器関連肺炎(VAP)
 - 2) 人工呼吸器関連肺炎の種類
 - 3) 起因菌
 - 4) 発生要因
 - 5) 感染防止策
4. 手術部位感染予防策
 - 1) 手術部位感染(SSI)
 - 2) 発生部位
 - 3) 起因菌
 - 4) 要因
 - 5) 感染予防策

第9章 食中毒

I. 食中毒

1. 食中毒とは
2. 食中毒の予防
3. 食中毒発生時の対応
4. 二次感染予防対策

第10章 外来受診患者対策

I. 感染症(疑い)患者に対する外来診療

1. 感染症患者発見の指標
2. 外来トリアージ対象感染症
3. 感染症(疑い)患者発生時の対応
4. 感染症法に係る感染症(疑い)患者発生時の対応

5. 院内感染対策上問題となる感染症発生時の対応

第 11 章 報告・連絡体制、サーベイランス、アウトブレイク対応

I. 感染症発生時の報告、連絡体制

1. 報告が必要な感染症
2. 連絡体制
3. 保健所への届出
4. 感染症法に基づく届出疾患

II. 職員が感染症に罹患した場合の就業停止期間

III. 感染症情報の共有

1. 電子カルテでの感染症情報の表示
2. 病棟での感染症情報の共有、表示
3. 転棟、転院、退院後サービス等を利用する場合

IV. サーベイランス

1. サーベイランスとは
2. サーベイランスの種類
3. 医療関連感染サーベイランス
4. 抗菌薬サーベイランス

V. アウトブレイク発生時の対応

1. アウトブレイクとは
2. アウトブレイク調査開始の基準
3. アウトブレイク発生時の対応

第 12 章 部門別感染対策

I. 外来

1. 外来の特殊性
2. 小児科
3. 歯顎口腔外科
4. 周産期科女性診療科
5. 皮膚科
6. 眼科
7. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

II. 中央診療施設

1. 検査部
2. 手術部
3. 放射線部
4. 材料部

Ⅲ. 特殊診療施設

1. 初療室、救命救急センター・救命救急センターICU
2. 集中治療部(ICU)
3. 総合周産期母子医療センター
 分娩部
 新生児部
4. 病理部
5. 輸血部
6. 血液浄化療法室
7. 内視鏡室
8. リハビリテーション部

Ⅳ. その他施設

1. 臨床栄養部
2. 薬剤部

第 13 章 その他

Ⅰ. 海外渡航について

Ⅱ. 香川大学廃棄物処理要項

Ⅲ. 薬剤管理

付録

- ・ 付録 1. 特定の感染症と状態に推奨される予防策の種類と期間
- ・ 付録 2. 実習中の学生の針刺し等汚染事故発生時の対応について
- ・ 付録 3-1 感染管理ベストプラクティス（標準採血法）
- 3-2 感染管理ベストプラクティス（薬剤調製）
- 3-3 感染管理ベストプラクティス（おむつ交換）
- 3-4 感染管理ベストプラクティス（尿の排出、尿道カテーテル留置）
- 3-5 感染管理ベストプラクティス（気道分泌物吸引）
- 3-6 感染管理ベストプラクティス（血液培養採取）
- 3-7 血液培養採取方法
- 3-8 チェックリスト（血液培養採取）
- 3-9 感染管理ベストプラクティス（CV ポート針 穿刺・固定）
- 3-10 チェックリスト（CV ポート針穿刺・固定）
- 3-11 チェックリスト（CV ポート針抜針）
- 3-12 感染管理ベストプラクティス（簡易懸濁法）
- 3-13 チェックリスト（簡易懸濁法）
- ・ 付録 4. 連絡先一覧